

2019 年 度

事 業 計 画 書

自 2019 年 4月 1日

至 2020 年 3月31日

(一財)知多地区勤労者福祉サービスセンター

## 2019年度(平成31年度) 一般財団法人知多地区勤労者福祉サービスセンター事業計画書

2019年度は、新天皇の即位が5月に予定され新しい元号が公布される。また、10月には消費税率の引き上げが予定されており、個人消費は一時的な減少が見込まれている。しかし、企業収益は改善基調を維持しており、高齢者雇用の拡大を始め外国人材の受け入れなどを含めた働き方改革も、持続的な経済成長の実現に向け、積極的に進められていくことが想定される。こうした中で、地方経済をみると、経営者の高齢化に伴う後継者不足が進み、中小企業の休廃業の増加が見込まれるなど、地域の衰退も懸念されている。

このため、「わーくりい知多」は、中小企業勤労者の生活安定と福利厚生の上昇を目的とした組織として、今後、より一層重要な役割を担うこととなる。設立20周年を経過した今、公益目的支出計画の適正な執行の下、広域の幅広いスケールメリットを生かして、さらなる知多地域の中小企業勤労者の総合的な福祉の向上に向けて取り組んでいく。

### 1 在職中の生活安定に係る事業

#### (1) 共済給付事業

互助の精神に基づき、会員とその家族に不幸があった場合の生活安定に重点を置いた共済給付事業を、全国勤労者福祉・共済振興協会の自治体提携慶弔共済保険を契約して実施する。

##### ① 共済掛金

会員数(年間延人数) 126,600人 (月平均 10,550人)

掛金(年額) 30,890,400円 (一人当たり月額244円)

##### ② 共済給付

給付事由		給付金額(円)	見込件数(件)	
傷病	休業 14～59日	15,000	100	
	休業 60～89日	20,000	20	
	休業 90～119日	30,000	10	
	休業 120日以上	40,000	25	
障がい	本人71歳未満	交通事故	1,250,000 以内	
		不慮の事故	750,000 以内	2
		疾病(重度障がい)	500,000	2
	本人71歳以上	交通事故	1,250,000 以内	
		不慮の事故	750,000 以内	
		疾病(重度障がい)	250,000	
死亡	本人71歳未満	交通事故	1,250,000	
		不慮の事故	750,000	
		疾病	500,000	13
	本人71歳以上	交通事故	1,250,000	
		不慮の事故	750,000	
		疾病	250,000	10
	配偶者		100,000	20
	子		50,000	4
	親		10,000	265
	住宅災害	火災等	500,000 以内	2
自然災害		150,000 以内	4	
同居親族の死亡		20,000		
合計			477	

(469)

(2) 融資斡旋事業

東海労働金庫と提携し、低利で手軽な生活、教育、住宅資金等の融資を斡旋する。

2 健康の維持増進に係る事業

会員の日頃の健康管理、健康の維持増進活動、心身の悩み事相談など、健康づくり全般に取り組む。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員
生活習慣病予防受診助成	通 年	8, 000	4, 300人 (4,130人)
24時間電話健康相談	通 年	年契約料 200, 000	100人 ( 100人)
※健康づくり助成券	通 年	2, 000	20人 ( 25人)
常備薬斡旋	10月	500	2, 000人 (2,000人)
健康増進ハイキングツアー	2月・4月	3, 500	160人 ( 160人)

※健康づくり助成券:あいち健康プラザが実施する①健康づくり教室の受講

②トレーニング施設回数券の購入

③トレーニング施設定期券の購入

3 老後生活の安定に係る事業

明るく豊かな老後生活を送るため、老後の生活設計に必要な知識を習得する機会の提供や経済的安定を図るための生活、年金相談などに取り組む。

事業内容	実施時期	予定人員
ライフプラン講座開催	年2回	40人 (40人)

4 自己啓発に係る事業

会員の自己研鑽を図るため、通信教育講座等への参加費の一部を助成する。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員
夜間大学・定時制高校・専門学校卒業祝金	通 年	20, 000	5人 ( 5人)
NHK学園受講助成	通 年	3, 000	3人 ( 3人)
大学公開講座等受講助成	通 年	3, 000	15人 (20人)

5 余暇活動に係る事業

会員が、低廉でしかも趣味に合わせて参加できるよう、幅広い事業展開をする。

①自主企画事業

事業内容	実施時期	募集人員
推奨バスツアー	通 年	1,000人 (1,200人)
バスツアー(京都フリータイム)	10月	500人 ( 500人)
ハッピーフェスタ	4月	300人 ( 300人)
社会見学ツアー	8月・12月	240人 ( 240人)
体験教室	7月・11月・2月	340人 ( 220人)
ビーチランド バーベキュー	5月	350人 ( 350人)
いちご狩り	1月	1,000人 (1,000人)
ボウリング大会	3月	150人 ( 150人)
ホテルランチ券	通 年	5,500人 (6,000人)

## ②入場券等幹旋事業

事業内容	実施時期	対象数
ナゴヤドームシーズン券	4月～9月	1,072枚 (1,104枚)
Jリーグ入場券	通年	150枚 (200枚)
コンサート・観劇等入場券	通年	8,700枚 (8,700枚)
各種施設利用助成券	通年	66,600枚 (66,870枚)
なばなの里入場券	10月～5月	1,000枚 (1,000枚)
アンパンマンミュージアム入場券	通年	1,000枚 (1,000枚)
夏季保養施設補助(宿泊)	7～8月	150枚 (150枚)
夏季保養施設補助(日帰り)	7～8月	300枚 (300枚)
宿泊補助	通年	6,680枚 (7,170枚)

## 6 財産形成に係る事業

財産形成に係る各種情報を、会報等を通じて提供する。

## 7 各種会議の開催

### (1) 評議員会

一般財団法人定款に基づく定時評議員会を、年1回開催する。

### (2) 理事会

一般財団法人定款に基づく通常理事会を、年2回開催する。

### (3) 運営連絡協議会

知多5市5町の労政担当課長で構成する運営連絡協議会を、年3回開催する。

## 8 その他基本目的を達成するための事業

### (1) 広報事業

- ・わーくりにニュースを年間10回発行する。
- ・ホームページによる最新情報の提供に努める。

### (2) 会員拡大推進事業

- ・スケールメリットを生かした、事業展開を図るため会員拡大に努める。
- ・新規会員募集特別月間(10月～12月)を設定し、市町及び商工会議所・商工会と連携した会員拡大事業を実施する。